

第19回ゆめひろば展インさんだ



絵画・きり絵・はり絵・陶芸・きりめん細工・etc

「作品は私たちのメッセージです」

脳卒中や事故でことばに障がい(失語症)をもつ人たちが「今を元気に生きているよ！」と始まりました。障がいがあってもなくても作品を一堂に展示、「喜び」の作品展になりました。

是非、ご来場ください！！

会期：2011.10.25(火)～10.31(月)

会場：三田市総合福祉保健センター
1Fギャラリー

〒669-1514 三田市川除6 7 5

Tel：079-559-5700

第19回ゆめひろば交流会

10月30日(日)多目的ホール

—失語症を知ってください、

そして理解の輪をひろげたい！—



□第1部 11:00~12:30 銭太鼓 シャベロ一よ音楽隊
自己紹介・失語症友の会紹介・昼食

□第2部 13:00~15:00 開会の挨拶・来賓祝辞
講話 兵庫県言語聴覚士会会長 田中義之先生
講演「みんなで歌おう！」

「縦笛の魔術師」「バリトン歌手」としてご活躍の梶谷正治さんをお迎えして、トークとリコーダー演奏で心身をリフレッシュ！

体操・車椅子レクダンスも交えた盛り沢山のプログラムをお楽しみください！

□参加費 2,000円(1部・2部参加・昼食代含む)・500円(2部のみ参加)

□第1部・2部とも、市民の皆様のご参加をお待ちしています！！

主催：NPO 法人言語障害者の社会参加を支援する会シャベロ一よ

申し込み・問い合わせ先：地域活動支援センター トークゆうゆう

Tel/Fax：079-559-0804 Eメール：talk-y@silk.plala.or.jp

事業名称	第 18 回ゆめひろば展インさんだ 同時開催：第 2 回失語症ライブ・第 18 回ゆめひろば交流会
開催日時	ゆめひろば展：平成 22 年 10 月 13 日(木)～18 日(月) 10：00～16：00 失語症ライブ：10 月 16 日(土) 13：30～15：30 ゆめひろば交流会：10 月 17 日(日) 11：00～15：30
参加者数	ゆめひろば展：見学者 300 名 失語症ライブ：27 名（参加者 14 名・ボランティアスタッフ 13 名） ゆめひろば交流会：80 名（参加者 32 名・学生ボランティア 7 名・スタッフ 10 名）
後援団体	三田市・三田市社会福祉協議会・三田市医師会・三田市民生委員児童委員協議会 三田市身体障害者福祉協議会・三田ケアマネージャー協会・兵庫県言語聴覚士会 NPO 法人コミュニケーション アシスト ネットワーク・NPO 法人全国失語症友の会連合会
主催団体	NPO 法人 言語障害者の社会参加を支援する会しゃべろーよ
内 容	<p><ゆめひろば展> 出品者 22 名 協賛出品 4 名</p> <p>脳卒中の後遺症で失語症をもつ人たちの作品展として開催。趣旨に賛同する人の出品協力も得て、作品 80 点を展示。</p> <p>人生の途中で障がいをもったけれど、出来ることをあせらず取り組んでいる力作ぞろいの作品展になり好評だった。</p>  <p><失語症ライブ></p> <p>参加者 14 名 岡山県や淡路島からも参加した人があり、身近に社会参加の機会がないことが伺えた。次第に声が大きくなり、笑顔が出て、歌も歌うなど表情の変化にスタッフも感動する場面があった。ご家族も同じ思いだったと思う。少人数の参加だったが、情報を必要とする人が多いことを感じた。</p>  <p><ゆめひろば交流会></p> <p>参加者 80 名 プログラムは、別紙冊子参照 例年参加の友の会が高齢化で会員が激減。バスのチャーターが出来ずに不参加になる等参加者が減少した。</p> <p>当日は、プログラムどおり進行、リレートークでは「第 4 回言語リハビリ交流のつどいイン兵庫」の振り返りや日頃の活動を支援しているパネラーから意見をもらった。</p> <p>最後は、車いすレクダンスで手を取り合って、笑顔いっぱい、盛会に終わることができた。</p> 
<p>今後も、コミュニケーション障がいである失語症を伝えたいと願っている当事者の声がこの事業を通して社会に広がることを願っています。社会参加のためには、行政の支援がほしい。</p>	